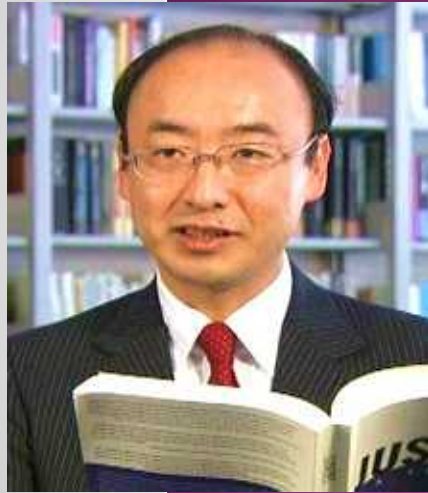


慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科公開講座
白熱対談 「公共哲学×システムデザイン
ン・マネジメント
21世紀の平和をデザインする」

2014年2月9日



小林 正弥

千葉大学大学院
慶應義塾大学SDM研究
科(特別招聘教授)



前野 隆司

慶應義塾大学
SDM研究科

幸福平和革命

・ポジティブ&ディープ・
ピース

小林正弥



本当の平和はどう実現するか？

- ◎ 本当の平和とは何か？
- ◎ 幸福と平和との関係は？
- ◎ 平和はどう実現するか？



戦前循環と戦後循環

- ◎戦前：1923年に関東大震災、2年後の1925年に治安維持法成立、1929年大恐慌、東京オリンピック1940年開催決定。
- ◎今：2011年に東日本大震災、2年後の2013年に秘密保護法成立、2020年に東京オリンピックを開催決定。

平和の祭典は可能か？

- ◎ 1937年に盧溝橋事件が起こって日中戦争が始まり、開催権返上。
- ◎ 集団自衛権、憲法改定？
- ◎ 中国・韓国との関係が悪化 ？
- ◎ Webronza 「東京オリンピック開催に見る日本の戦前と戦後——靖国参拝と国際的孤立」ほか

理論的問題

- ◎ 政党システム：小選挙区—二大政党制
- ◎ 戦前：民政党と政友会
- ◎ 都知事選という「僥倖」
(思わぬ幸福) ？

深い考え方

- ◎ ディープ・エコロジー
- ◎ ディープ・ハピネス
- ◎ ディープ・ピース



本当の幸福とは何か？

- ◎ お金？ 健康？ 地位？
名譽？ 快樂？
- ◎ ブータン：GDPに代えて、GNH（国民総幸福）へ
- ◎ 幸福学：幸福哲学

ディープ・エコロジー

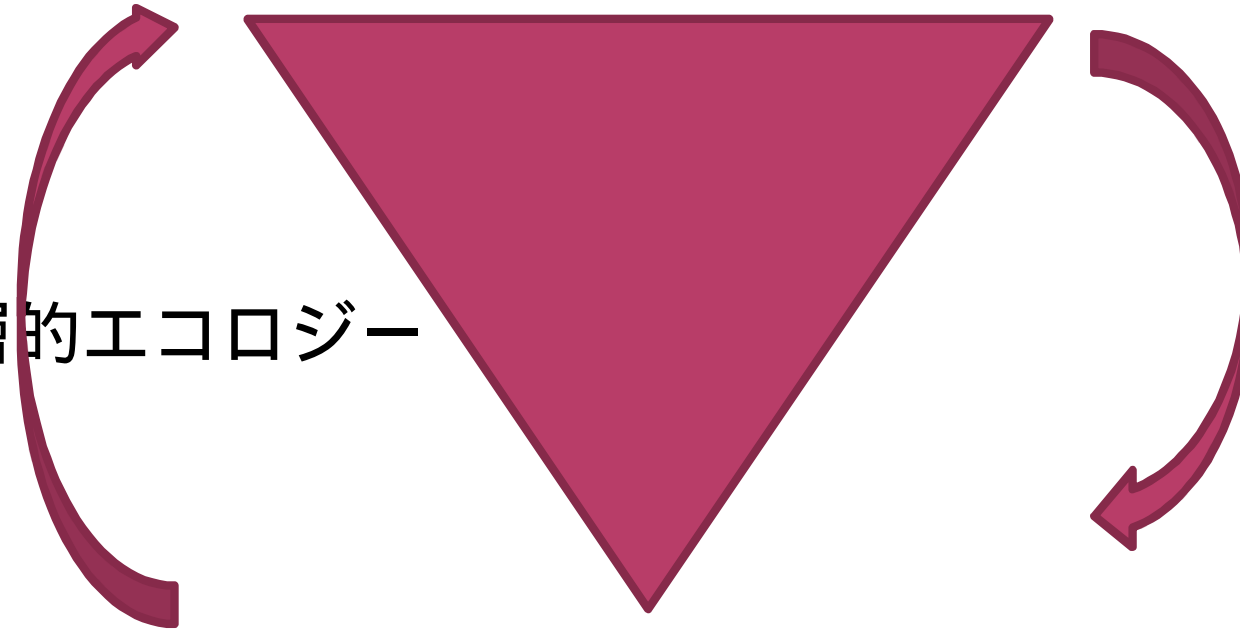
- ◎ローマ・クラブ・レポート：
資源問題 地球温暖化問題など
- ◎アルネ・ネス：
人間中心主義批判、世界観・価値観の問題
- ◎浅い（表層）エコロジー / 深い（深層）エコロジー
- ◎問題点 統合的エコロジー

相互循環による統合的エコロジー

表層のエコロジー

多層のエコロジー

深層のエコロジー



ディープ・ハピネス

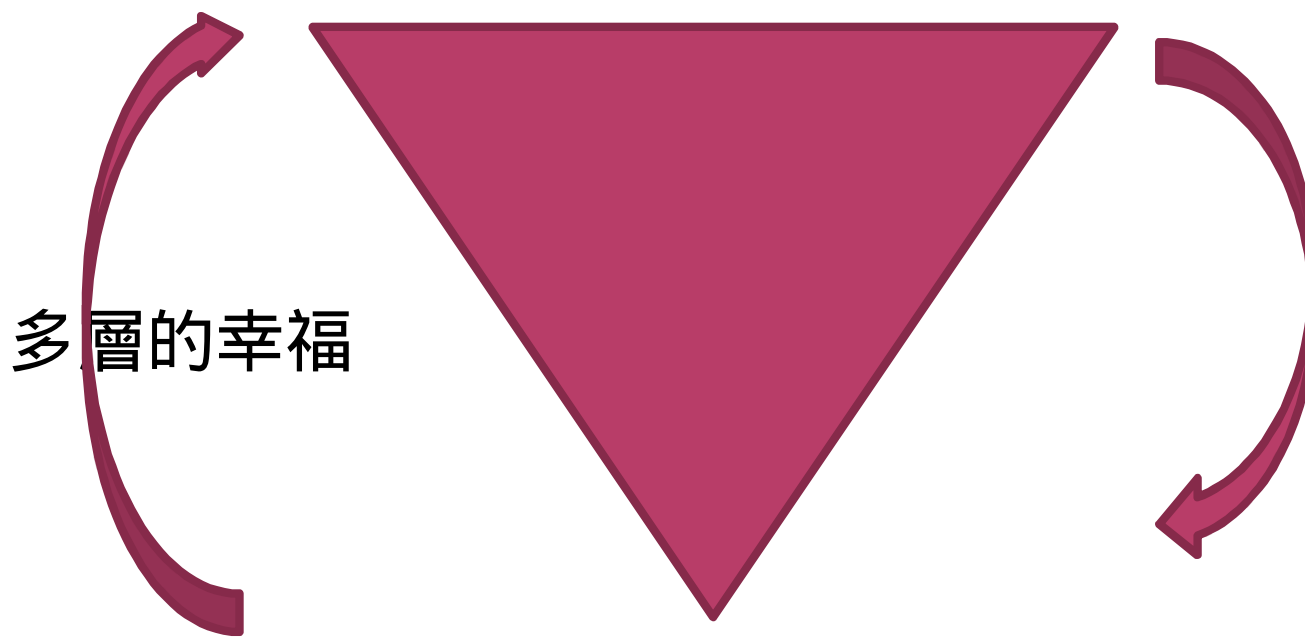
- ◎浅い（表層）幸福 / 深い（深層）幸福
- ◎心の深いところで感じる、真実の幸せ
- ◎内的幸福：外的・物質的幸福だけではなく、高い精神的幸福
- ◎統合的幸福：外的幸福 + 内的幸福

幸福の時空間的展開

- ◎ 永続的幸福：刹那的ではなく、中長期的・持続的
- ◎ 公共的幸福：私的幸福だけではなく、コミユナルな社会的幸福
- ◎ 質的 + 時空間的幸福

相互循環による統合的幸福

表層的幸福



多層的幸福

深層的幸福



幸福と公共性

- ◎ 個人的幸福：限界、戦争が起きると不幸。
- ◎ **公共的幸福**：必要性、さらに公共的な関わり自体も幸福。
- ◎ 共に、幸福な公共世界を = 幸福世界：幸福 福祉 (welfare, well-being) ・ 環境 ・ 平和

なぜ平和運動はなかなか平和をもたらせないのか？

- ◎ 「平和を実現しよう、戦争に反対しよう」とする左翼的平和運動の中に、闘争的運動 **不幸**
- ◎ 理論や思想・政策をめぐる内部対立・イデオロギー的対立：例
) 立場の近い候補者への激しい批判 分裂 自滅

都知事選に見る思想的問題点

- ◎ 左翼的思想の硬直性、党派性
- ◎ 敗北の美学：結果倫理を無視した信条倫理
- ◎ 脱原発－共倒れ？

ディープ・ピース

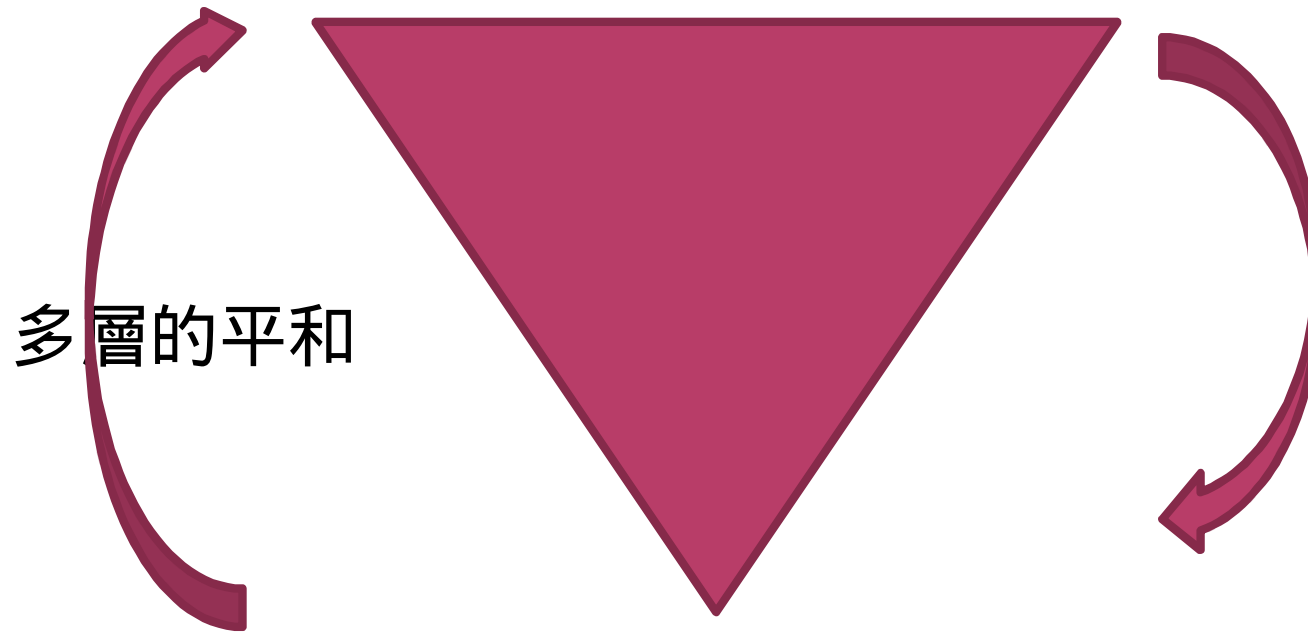
- ◎ 浅い平和：戦争反対のみ = 戦争否定 ネガティブ・ピース
- ◎ 深い平和：精神的・持続的・全体的側面 = 愛・希望・調和
ポジティブ・ピース
- ◎ 内的平和=平安 外的平和

幸福平和：ポジティブ・ ディープ・ピース

- ◎ 幸福な人は戦争を望まない。
- ◎ 不幸な人は、困窮、ルサンチマンや絶望から戦争を望むことがある。
- ◎ 幸福による平和を = ディープ・ハピネス ポジティブ&ディープ・ピース
- ◎ 統合的平和（外的 + 内的平和）

相互循環による統合的平和

表層的平和



深層的平和



対話によるディープ・ピース

- ◎ 会話：対立回避、浅い「共存」 = 浅い平和
- ◎ 対話：相互理解 思考の深化
・ 人格的発展
- ◎ 和して同ぜず：意見の一致は求めない ディープ・ピース

多文化・文明主義

- ◎世界（地平）の融合（ガダマー） 深い「共生」
- ◎相互の承認 **多文化主義**（チャールズ・テイラー）
- ◎左右を超えた対話、宗教間対話など

地球的幸福：全体的観点

- ◎ 個人的幸福 自己愛による紛争の危険 国家的平和
- ◎ 国家的幸福—愛国心による戦争の危険 **地球の友愛・平和**
- ◎ 地球的幸福：人種、民族、宗教、イデオロギーを超える。
- ◎ 世界連邦運動（賀川豊彦、尾崎行雄）

観照

- ◎ 対話の目的
- ◎ 広く、深い俯瞰的視座から見る：**最高の幸福**（アリストテレス）
- ◎ 宇宙から見た地球、そして東京：都知事選はどう見えるか？

幸福平和革命（ハピネス ・レヴォリューション）

- ◎ 左右を超えた、精神革命の必要性
- ◎ 本当に平和をもたらす思想：友愛平和 = 幸福平和
- ◎ Love & peace(ジョン・レノン)
Happiness & Peaceを
- ◎ 個々人の幸福平和から世界全体の地球的幸福平和を
- ◎ ポジティブ&ディープ・ピース・ムーブメント：幸福に基づく平和運動

参考文献

- ◎ 小林正弥 『非戦の哲学』（ちくま新書）
- ◎ 公共哲学ネットワーク編 『地球的平和の公共哲学』、小林正弥編 『戦争批判の公共哲学』（勁草書房）
- ◎ 千葉眞・小林正弥編 『平和憲法と公共哲学』（晃洋書房）、第8章「ディープ・ピースと友愛世界主義——南原平和公共哲学の再構成」。